

アニバーサリーボイス

創業間もないころのプロモーション大会参加で自らの強味を再確認

company profile

設立年：2013年

事業内容：個人向けメッセージギフト制作 企業ラジオ CM、番組企画 ホームページ・Facebook 制作・支援 プロモーションコンサルティング
聴かせる・想像させる「伝え方」教室運営

ザクッと言うと **3** ポイント

1. プロモーション大会に参加したことで自らの強味を再発見
2. 大会入賞で講演依頼などの機会が増えた
3. 中央会の支援は個人起業家でも利用できることを伝えたい

facebook でプロモーション大会

アニバーサリーボイスは、『あなたの想い「感動サプライズ演出番組」で残しませんか？伝えませんか？』をコンセプトに、「想い」を伝える・残す「声」のメッセージ ～ Anniversary Voice (アニバーサリーボイス) ～ を提案している。兵庫県中小企業団体中央会（中央会）との関わりについて、代表の東氏に話を伺った。

起業して間がなかった東氏は、参加したセミナーで配られたチラシで中央会主催の「facebook でプロモーション大会 2013」を知った。ウェブで情報発信してサービスを広めようと試行錯誤していた折でもあり、すぐに参加を決めた。

大会の参加者は、業種、年齢、売り上げなどすべてにおいてバラバラだが、皆意識が高く、刺激に満ちていた。そして、創業間もない自分も、同じ参加者として対等の立場で付き合えたことが特に印象に残っていると言う。



個人向けメッセージギフト
アニバーサリーボイス



「大会参加で得たものは大きい」と東氏

大会参加で自らの強みに気づかされた

自分だけで試行錯誤を繰り返しながらやっていた情報発信だったが、他の参加者のやり方などを目の当たりにし、意識すると、単独では見えなかったものが見え、様々な気づきが得られた。大会に参加していることで、甘えや怠けも許されない。そのため、より真剣に向き合うことができたとも思う。それは、自分に何ができるのか、一から考え直すことから始まった。情報を発信しながら、考え、気づき、そのたびに修正した。今では事業のもう一つの柱となった自らの強味「プレゼンテーション力」にも気づかされた。

結果、優秀賞を受賞。facebook での情報発信に手ごたえを感じた。これが正解、という答えのない SNS での情報発信で、いろいろとやってみて自分に合うものを見つけることの大切さを身をもって知った。起業後早い時期にこの大会に出会えたことで、よいスタート地点に立つことができた振り返る。

翌年には「IT でプロモーション大会 2014」が開催された。facebook だけでなく、IT や SNS を活用したプロモーションが課題だ。再挑戦を決めた。今度は「プレゼンテーション講師」としての情報発信での参加だ。主に YouTube に「1 分間でわかるプレゼンのコツ」シリーズの動画を一日一本のペースで作成・アップするなどして訴え、再び優秀賞を受賞した。

大会入賞がきっかけとなり、商工会などからも講演の依頼が来るようになり、プレゼンテーションや SNS 活用などのセミナー講師をする機会が増えた。大会の指導を受けた専門家のひとりで始まった参加者同士のコラボレーションも進行中だ。大会後も参加者同士の交流は続いており、公私ともに親しくさせてもらっている。大会参加で得たものは大きい。

後輩起業家に伝えたいこと

現在女性起業家を支援するグループの立ち上げにも携わっている氏だが、自分が通ってきた道だからこそ、起業の悩みがよく分かる。起業間もないころは資金もなく、袋小路に陥りがちでもある。そんなときにひとりで悩まずに相談できるところがたくさんあることを伝えたい。

中央会が、実は中小企業や組合に当てはまらない個人事業主に対しても支援を行っているということも、あまり知られていない。創業にまつわる補助金についても知らない人が多い。そういったことを伝えて、少しでも後輩たちの役に立ちたいと考えている。



中央会 香川と

担当者からひとこと

創業間もない時にセミナーで中央会を知って「facebook でプロモーション大会 2013」、翌年は「IT でプロモーション大会 2014」に参加され、2年連続で優秀賞を受賞されました。計画的に熱心に情報発信に取り組み、その姿勢は他の参加企業にも大きな影響を与えてくださいました。今後は事業を当会事業を活用していただくだけでなく、情報発信やプレゼンテーションの専門家としての東さんにもお世話になりたいと考えています。



担当者：香川 浩子